

絆

きずな

KANKEN

Vol.57 [春号]

2021年 3月発行



カンケン・フロンティア

Frontier

発行／菅野建設工業株式会社 福島県本宮市長屋字征矢田6 TEL.0243-44-2120(代)



『地域みんなで子育てを応援する』という理念のもとに 学校法人まゆみ学園 認定こども園まゆみ移転事業造成工事

ごあいさつ

代表取締役

菅野 泰助

「価値創造」 ～直向きに～



令和3年も倍旧のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。
失意にくれた東日本大震災から節目の10年。この歳月は疲れさせ、慣れを生み、ある種の感受性をマヒさせたのか、どことなくこの大災害を風化させてしまっているように感じます。但し、震災後のこの10年で防災への意識が高まり、強靱化への備えが進んだことも確か。コロナ禍にあっても安全・安心、強靱化への備えと投資を意識する事は大切だと感じています。早くこの地震への恐怖心や不安感を少しでも軽減できるよう、私達建設業界は努力しなければならないと思っています。

本年もコロナによって世の中の変化は確実に加速しています。そして、物

事の価値観や特定の意識や行動は、間違いなく変化したまま元には戻らないと確信しています。実際に、コロナによって『やってみればできるじゃない』と気付いた事は多かったはず。建設業界は他産業に比べると影響は今のところ小さいですが、今後、コロナの影響を受けることに対する『守り・防御』と共に、積極的に変化に伴う新たな需要や効率化を取りに行く『攻め・攻撃』の姿勢にも力を入れていかなければなりません。これからも新しい事への発想と行動を強く推し進め、様々なことへチャレンジしていきたいと考えています。

こうした事業環境の大きな変化への対応と新しい顧客要求に加え、社会的な課題に真摯に向き合い、時代を先取りして企業価値を創造する『価値創造』を今年の大きな課題とします。

難しく感じるかもしれませんが、『お客様に喜んでいただき、社員の笑顔と豊かさを追求し、社会に役立つ仕事をすれば、結果として事業が発展する』という基本に立ち返り、変化に対してしっかりと向き合えば、変化の中に隠れている大切なもの、時代を先取りする『価値』がおのずと見えてくると信じています。

コロナ禍で、未だ耐え忍ぶ年になるかもしれませんが、更なる成長へむけ、直向きに前向きに取り組んでまいります。

学校法人まゆみ学園 認定こども園まゆみ移転事業造成工事

工事概要

- 工事名／学校法人まゆみ学園 認定こども園まゆみ移転事業造成工事
- 所在地／二本松市油井字鶴巻138番地外内
- 発注者／学校法人まゆみ学園
- 測量・造成設計者／阿部測量株式会社
- 現場担当者／佐藤裕樹
- 工事内容／開発行為許可申請敷地 A=7,154.00㎡
敷地造成土工一式、法面土工一式、擁壁土工一式、排水構造物土工一式
舗装土工一式、防災施設土工一式、給排水施設土工一式、雑土工一式
構造物撤去土工一式、産業廃棄物処理土工一式



お引き渡し(学校法人まゆみ学園 古渡一秀理事長様(右)、当社菅野社長(左))

令和3年2月19日、学校法人まゆみ学園様の「認定こども園まゆみ」移転事業造成工事が竣工いたしました。

学校法人・まゆみ学園様は、昭和55年三月の設立以来、『地域のみんなで子育てを応援する』ことを理念に掲げられ、「家庭」「地域社会」そして「保育・幼稚園等」の三者がしっかりと役割をもって連携する姿勢を大切にし、「子どもが子どもらしくのびのびと健やかに生活できる教育・保育施設」を目標として、たくさんの子どもの成長を見守ってこられました。

また、昨年は新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う政府の緊急事態宣言下でも、二本松市内で開園する3つのこども園を一つにしてテレワークを導入し、「感染対策」「県内・市内発生時」「施設内感染」「休園措置」の4段階で対応をマニュアル化

して、子ども達の保育を維持する取り組みを展開なさいました。

この対応は、古渡一秀理事長の「今の親世代は、東日本大震災と原発事故時に思春期だった人達。新型コロナへの恐怖で二重のトラウマを抱えたことになる。子どもたちの心身の健康を守るために、職員が一丸となって子育てを支援していきたい」という若い親世代への思いやりが活かされています。

緊急事態宣言後は、3～5歳児と家庭での保育が可能な子どもの登園自粛の要請、電話による相談受け付けとインターネットを活用した家庭保育支援、ビデオ会議アプリを使った職員の連携システムの運用などを行い、時勢に即した柔軟な対応で保育・子育てを応援しておられます。

2020年度 全国建設業協会 技術研究発表会 特別賞「危険体感実技センター」



表彰式(前右から2番目上杉利彦管理本部長)

令和2年11月24日、全国建設業協会による2020年度技術研究発表会が東京都中央区の鉄鋼会館で開かれました。

今回は応募があった111件の中から、特に優れた10件(土木7件、建築2件、環境・その他1件)の取り組みを発表。発表事例は、①着眼点・創意・工夫度、②導入しやすさ・汎用性、③有用性・効果、④事例・パワーポイント資料の出来映え、⑤プレゼンテーション能力、を総合的に審査し、当社の「危険体感実技センター」が「特別賞」に選出され、発表した上杉利彦管理本部長が受賞しました。

2018年に開設した当社の「危険体感実技センター」は、「危



事例発表の様子



表彰状

険に関することを何度聞かされるよりも、一度経験した方がその怖さを実感できる。現場で起こり得る事故・災害につながる状況を具体的に目で見て、体と肌で感じる事が大切」との信念に基づいて、本社敷地内に誰でも利用できる「工事現場での危険を総合的に疑似体験できる安全教育訓練施設」として設置され、その取り組みが地域建設業の社会的信頼、担い手確保の観点から評価を受け、今回の受賞に至りました。

表彰後、審査委員を務めた国土交通省官房技術調査課の近藤建設システム管理企画室長は、「現場での地道な創意工夫も生産性向上につながる。多様な課題に対して引き続きチャレンジしていただきたい」と総括されました。

今後も労働災害ゼロを目指し、社員の安全を胸に、地域社会の発展に尽力してまいります。

竣工&お引渡し

竣工・お引渡し物件をご紹介します

(仮称)こころの郷あだたら 多目的棟新築工事



■所在地／安達郡大玉村玉井字板能110-1
■発注者／落合紳一郎・落合清香
■工事内容／休憩室／木造平屋建て
■延床面積／40.37㎡
■設計・監理者／
有限会社真島・建築設計事務所
■現場担当者／佐藤ひとみ

株式会社尾形製作所 工場棟新築工事



■所在地／二本松市米沢字名目志78の一部他 地内
■発注者／株式会社尾形製作所
■工事内容／工場／鉄骨造平屋建て
■延床面積／4,021.11㎡
■設計・監理者／
有限会社真島・建築設計事務所
■現場担当者／高原大地

株式会社杉山工業 白岩工場倉庫新築工事



■所在地／本宮市白岩字柳内721地内
■発注者／株式会社杉山工業
■工事内容／倉庫／鉄骨造平屋建て
■延床面積／141.19㎡
■設計・監理者／菅野建設工業(株)
一級建築士事務所
■現場担当者／三浦照男

小沼智子様邸(株式会社白岩屋商店) 屋根・外壁他改修工事



■所在地／本宮市本宮字中條33地内
■発注者／小沼智子
■工事内容／屋根・外壁他改修工事
■現場担当者／磯貝忠夫

菅野建設工業株式会社 第3倉庫新築工事



■所在地／本宮市長屋字征矢田43-1地内
■発注者／菅野建設工業株式会社
■工事内容／倉庫／鉄骨造平屋建て
■延床面積／532.00㎡
■設計・監理者／菅野建設工業(株)
一級建築士事務所
■現場担当者／丹内直人

有限会社菅野牧場 第3センター新築工事



■所在地／二本松市木幡字下立石21.26.144.145外地内
■発注者／有限会社菅野牧場
■工事内容／堆肥舎(牛舎)／木造平屋建て
■延床面積／コンポスト棟分943.20㎡
■設計・監理者／菅野建設工業(株)
一級建築士事務所
■現場担当者／(建築)矢川智教
(造成)斎藤祐樹

太陽ファインケミカル株式会社 二本松工場 排水ピット新設工事



■所在地／二本松市赤井沢35番地3
■発注者／太陽ファインケミカル株式会社
■工事内容／
排水ピット／鉄筋コンクリート造
■施工面積／131.61㎡
■設計者／
有限会社真島・建築設計事務所
■現場担当者／大原修一

道路橋りょう整備(再復)工事(改良舗装) 【国道349号】大綱木2-2-4工区



■所在地／伊達郡川俣町大綱木地内(国道349号)
■発注者／福島県東北建設事務所
■工事内容／道路改良舗装工
L=400.0m W=6.5(10.25)m、掘削工 V=2,500.2㎡
盛土工 V=9,184.8㎡、下層路盤工 A=2,044.3㎡
上層路盤工 A=1,893.5㎡、基層工 A=1,879.6㎡
表層工 A=1,879.2㎡
歩道舗装工 A=498.9㎡、法面工 A=1,624.9㎡
防草対策工 L=479.5m
緑工一式、排水構造物工一式、防護柵工 L=375.3m
区画線工一式、道路付属施設工一式
■現場担当者／五十嵐謙、菅野勝広、三浦秀人

市道大山・松沢線道路 改良舗装工事



■所在地／本宮市白岩字高槻地内
■発注者／福島県本宮市
■工事内容／道路改良舗装工
L=350.0m W=6.0(10.0)m、盛土工 A=192.1㎡
表層工 A=2,675.9㎡、上層路盤工 A=2,691.2㎡
歩道舗装工 A=745.4㎡、歩道路盤工 A=745.4㎡
歩車道境界ブロック L=258.4m
アスカブ L=250.8m、暗渠工 φ60 L=12.4m
■現場担当者／佐久間寛

令和2年度 神原田・馬込線舗装修繕工事



■所在地／安達郡大玉村大山字大江田中外 地内
■発注者／福島県大玉村
■工事内容／舗装工 L=438.00m
(全副6.50m 車道幅員2.75m)
路面切削 A=2,889.1㎡ 表層 A=2,889.1㎡
区画線工 N=一式
薄層カラー舗装工(車道・歩道) A=72.7㎡
■現場担当者／成田龍一

安全祈願祭

当社施工物件の起工式をご紹介します

道路橋りょう整備(再復)工事(道路改良) 【国道349号】大綱木1-3-5工区



鎮入れをする 当社現場代理人 藤原貴樹氏
■期日／令和2年11月6日
■所在地／伊達郡川俣町大綱木地内(国道349号)
■発注者／福島県東北建設事務所
■工事内容／道路改良工 L=98.0m
切土工 V=18,854.1㎡
■完成予定日／令和3年3月31日

道路橋りょう整備(再復)工事(道路改良) 【国道349号】大綱木1-1-4工区



鎮入れをする 当社現場代理人 渡辺宗彦氏
■期日／令和2年12月23日
■所在地／伊達郡川俣町大綱木地内(国道349号)
■発注者／福島県東北建設事務所
■工事内容／道路改良工 L=240.0m
W=6.5(10.25)m
道路土工 V=38,808.5㎡
■完成予定日／令和3年3月31日

株式会社クールテックサガワ 駐車場造成工事



鎮入れをする 株式会社クールテックサガワ 星 勝利社長様
■期日／令和2年12月24日
■所在地／本宮市荒井字恵向29-1外 地内
■発注者／株式会社クールテックサガワ
■敷地面積／9,077.86㎡
■工事内容／造成土工一式、雨水排水工一式
舗装工一式、構造物取壊工一式
圍障工一式、安全施設工一式
植生工一式、24条工一式、洗車場工一式
■完成予定日／令和3年5月31日

川又邸事務所併用住宅新築工事



鎮入れをする 川又 寿則様
■期日／令和3年2月16日
■所在地／二本松市上竹1丁目300-1、299-1地内
■発注者／川又寿則
■工事内容／事務所併用住宅／鉄骨造3階建て
■延床面積／271.44㎡
■完成予定日／令和3年9月30日

施工中物件紹介



荒井地区体育館耐震補強 改修工事(建築主体工事)

■所在地／本宮市荒井字茶園地内
■発注者／福島県本宮市
■工事内容／体育館／鉄骨造平屋建て
■延床面積／643.08㎡
■完成予定日／令和3年3月17日
■現場担当者／磯貝忠夫、渡邊優輝



道路橋りょう整備(再復)工事(道路改良) 【国道349号】大綱木1-1-2-②工区

■所在地／伊達郡川俣町大綱木地内(国道349号)
■発注者／福島県東北建設事務所
■工事内容／道路改良工 L=220.0m W=6.0(10.25)m
切土工 V=26,169.0㎡
■完成予定日／令和3年3月31日
■現場担当者／武藤利義

落札・契約物件紹介

土 木

- 【12月】◆株式会社クールテックサガワ駐車場造成工事【本宮市】
◆糠沢字西笹田地内配水管布設工事【本宮市】
- 【1月】◆道路橋りょう整備(再復)工事(改良舗装)【国道349号】大綱木2-2-3工区【川俣町】
◆道路橋りょう整備(再復)工事(改良舗装)【国道349号】大綱木2-2-5工区【川俣町】
◆市道中ノ宮・岩田線道路改良舗装工事【本宮市】
- 【2月】◆道路橋りょう整備(再復)工事(改良舗装)【国道349号】大綱木2-2-2工区【川俣町】

建 築

- 【1月】◆荒井地区公民館外壁塗装工事【本宮市】
◆天昇電気工業(株)福島工場 各所屋根改修他工事【二本松市】
◆川又邸 事務所併用住宅新築工事【二本松市】

event of company 社 内 行 事

第7回品質再認証及び第5回環境再認証審査

昨年11月30日～12月1日の2日間にか、本社において第7回品質再認証及び第5回環境再認証審査を実施致しました。

再認証審査にあたり審査員4名(品質/堺和彦氏、工藤強氏・環境/能建雄氏、寺本勝彦氏)が、経営責任者、品質・環境責任者、IMS統括本部、営業本部(二本松支店、川俣支店含む)、建築本部(設計部門含む)、土木本部、管理本部、作業所(建築/〔仮称〕T・Kマンション新築工事、土木/道路橋りょう整備(再復)工事(道路改良)【国道349号大綱木1-3-4工区】)オフィス巡回とそれぞれの審査を実施し、審査チーム会議後クロージング会議にて、リーダー能建雄氏より講評を頂きました。



社内審査の様子



建築作業所での審査の様子



土木作業所での審査の様子

令和2年度郡山地区産業安全衛生大会

郡山労働基準協会主催の郡山地区産業安全衛生大会が開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催が中止となり、表彰状は追って各企業・個人へ送付されました。当社の受賞者は次の通りです。

◇産業安全優良管理者…高原大地氏、五十嵐謙氏

◇産業安全優良従業員…齋藤和樹氏、尾形大樹氏



受賞者(左から尾形大樹氏、齋藤和樹氏、高原大地氏、五十嵐謙氏)と当社社長

令和2年度福島県道路除雪感謝状贈呈式

昨年12月4日福島県県北建設事務所にて、今年度道路除雪感謝状贈呈式が行われました。除雪業務に尽力し、道路環境の安全維持に貢献してきた4社25人の功績をたたえ、感謝状を贈りました。

関係者40人が出席しました。相澤広志同事務所長は「地域の安心・安全や経済を守るため、強い責任感と使命感をもって業務に取り組んでいただいていることに敬意を表しました。」

今後地域での安全な暮らしを守るため協力してほしい」とあいさつ頂き、受賞者一人ひとりに感謝状を手渡しました。

当社では、土木本部工事機材課 吉村歳実氏が受賞しました。



受賞者:土木本部工事機材課 吉村歳実氏



感謝状

ICT施工技術見学会

川俣町大綱木2工区の工事現場にて、ICT施工技術見学会を、昨年10月20日、今年2月8日の2度に渡り実施致しました。

10月の見学会には当社社員の他、県北建設事務所、福島・二本松市役所の職員、技術開発に協力頂いたNECソリューションイノベータの社員約30名が参加しました。建設現場におけるタブレット端末等による遠隔臨場実演では、段差確認などで立会いが不要で移動要員が低減されるほか、盛土工における転圧システム運用では、熟練者で

なくとも確実な施工が可能となり施工時間の短縮・作業員確保に繋がる事例、また現場作業員の安全管理対策では、事故発生率が高い区域に作業員が侵入した際に本人のスマートフォンにアラームを発信する「ワーカー検知システム」などの技術活用事例を紹介しました。

2月の見学会では、県内初の最新型ICTモーターグレーダを活用した施工見学会を実施し、当社社員、県北建設事務所、ふくしま市町村支援機構、伊達市、コマツ、トプコンから約40人が参加しました。現場代理人と監理技術者を兼任する石川清徳土木本部土木部工事課長が、自動追尾型トータルステーションを配置し、L30メートル×W4.5メートルの範囲で上層路盤をICT施工しました。自動追尾型トータルステーションより位置情報を送信し、3次元設計データを活用することで、データ通りの施工が可能となるほか、自動制御による効率化や安全性の向上などが期待できます。石川課長からも様々なメリットが挙げられた一方、通信障害物による機能弱点や、従来施工に対応する技術習得が見込めないなど、建設的な今後の課題も提言され、有意義な見学会となりました。



見学会の様子



見学会の様子

川俣小学校 建設現場見学会

昨年11月9日、国道349号大綱木工区施工現場にて、小学生を対象に現場見学会を実施、川俣小学校の5年生25名が参加致しました。

開催にあたり当社菅野社長より、「自分たちが施工した道路が地図に残り、通るたびに誇らしく感じます」と述べ、建設業の魅力ややりがいなどを伝えました。

見学会では現場に設置されたL型擁壁にクレヨンで思い思いにメッセージや絵を書き込んだ後、スコップを用いて地面を掘削し現場作業を体験。その他、バックホウによる掘削実演や、小型ドローンの操縦体験、タイヤショベル・ミニバックホウの試乗も実施。

参加した児童らは作業体験や重機への試乗などを通じ、建設業への興味を深めました。

これからは現場見学会などを通じ、建設業界の将来の担い手確保に向け努めてまいります。



見学会の様子(現場代理人 石川清徳氏)



見学会の様子

二本松工業高等学校 学生との座談会

昨年12月11日、二本松工業高等学校において、都市システム科2年生38名を対象に座談会が行われました。

当社からは山川取締役副社長をはじめ、建築本部渡邊優輝氏、土木本部 渡辺裕太氏、土木本部工事機材課 吉田夢斗氏が講師として出席し、建設業の役割や仕事の内容などを説明致しました。

座談会では、就職を考える学生が抱える、建設関係業種への不安や疑問について意見交換を行いました。

講義を聞いた学生聞いた学生は「今回の座談会でより建設業への興味が湧いたのと同時に、自分の将来の不安を軽減することができました」と、建設業に対する思いを一層強くしていました。



山川博徳 取締役副社長



建築本部 渡邊優輝氏



土木本部 渡辺裕太氏



土木本部工事機材課 吉田夢斗氏

地域貢献の美化活動

昨年11月7日、社会貢献の一環として、本社周辺と福島支店周辺、郡山支店周辺、川俣支店周辺の美化活動を実施致しました。

当日は25名の当社社員が参加し、地域住民の協力に感謝を込めて、路肩に捨てられた紙くず、吸い殻やビニールなどのゴミを丁寧に拾い集めたほか、歩道の清掃など熱心に取り組みました。

また、今年2月10日尾形製作所新築工事現場周辺の美化活動を実施致しました。

当日は同社社員のほか、協力会社8社が参加し、計10名で、空き缶や吸い殻、紙ゴミなどを丁寧に拾い集めたほか、歩道の清掃など熱心に取り組みました。



本社周辺



福島支店周辺



郡山支店周辺



川俣支店周辺



(株)尾形製作所周辺

献血活動

昨年11月7日、当社駐車場において献血活動が実施されました。

例年だと協力会社を含め数多くの方々にご協力いただいておりますが、今回は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、社員のみの約30名が参加しました。

新型コロナウイルスが感染拡大する中で、多くの企業が献血活動の自粛を余儀なくされましたが、当社は積極的に協力し、参加者から貴重な善意が寄せられました。



献血活動の様子
(当社社員:小林雄河氏)

本社避難訓練

昨年11月21日、安達地方広域行政組合南消防署協力ののもと、本社敷地において避難訓練を実施し、社員20名が参加しました。

通報、避難誘導訓練においては、当社自衛消防隊長の上杉利彦氏の指揮の下、社員の誘導を迅速に行うとともに、消火訓練を行いました。



消火訓練の様子



通報訓練の様子

ふくしま健康経営優良事業所2020認証

昨年11月19日、福島県は従業員の健康増進に取り組む「健康経営」の本年度優良事業所に当社を含む162事業所を認定しました。

この認定を受け、今後も社員の健康意識の向上に努め、いっそう健康増進への取り組みを進めてまいります。



認証状

当社は、社員が心身ともに
元気に働ける会社を目指して、
健康づくりに取り組んでいます。

菅野建設工業は
福島ユナイテッドFC、
福島レッドホープスを
応援しています。